

目次

会長講演

- レックリングハウゼン病の過去・現在・未来
吉田雄一

特別講演

- 新しい医療機器の開発とイノベーション教育
植木 賢

教育講演 1

- 遺伝子診療の現状と課題（学術大会抄録）
難波英二

教育講演 2

- 遺伝性神経皮膚症候群の診療における小児神経科医の関わり
前垣義弘

教育講演 3

- 悪性末梢神経鞘腫瘍の病理診断
塩見達志

学会報告

- Children's Tumor Foundation Meeting (NF Conference) 報告
國仲慎治

一般演題

- びまん性神経線維腫の病態における IL-6 の位置付け：トシリズマブによる治療経験（学術大会抄録）

室田浩之、木嶋晶子、金田眞理、片山一朗

- 当院における NF1 治療への取り組み

岩楯兼尚、飯島綾子、蛭田 亮、古川佑哉、村上友太、黒見洋介、山田昌幸、織田恵子、神宮字伸哉、市川優寛、佐藤 拓、藤井正純、佐久間 潤、齋藤 清

■顔面びまん性神経線維腫の多数回手術治療の1例-診療ネットワーク参照による受診例- (学術大会抄録)

緒方克己、帖佐宣昭、津守伸一郎

■後腹膜に生じた悪性末梢神経鞘腫瘍 (MPNST) に対してパゾパニブの長期投与により腫瘍の増大を抑制できたと考えたレックリングハウゼン病の一例 (学術大会抄録)

伊藤祐太、谷戸克己、太田有史、中川秀己、柵山年和、下山直人

■神経線維腫症1型の臨床における新たな側面

倉持 朗

■神経線維腫症I型患者のdiffuse plexiform neurofibromaに対し3回の減量術を行った1例

和田尚子、内 博史、古江増隆

■神経線維腫症1型患者におけるカフェオレ斑と非神経線維腫症1型患者における扁平母斑に対するQスイッチルビーレーザーの有効性の検討 (学術大会抄録)

中山未奈子、石氏陽三、谷戸克己、太田有史、中川秀己、新村真人

■視神経膠腫により急激な視力障害を来した神経線維腫症1型の2歳女児例

秋山政晴、山岡正慶、大山 亘、奥山 舞、野中雄一郎、井田博幸、敷島敬吾、柳澤隆昭

■びまん性神経線維腫に臀部慢性膿皮症を合併した神経線維腫症1型の1例 (学術大会抄録)

盛島美弥、延山嘉眞、谷戸克己、石地尚興、中川秀己

■神経線維腫切除時の止血困難例の検討

木内智喜、崎尾怜子、西紋まり、坂本好昭、貴志和生

■蒙古斑との境界部にhaloを呈した巨大カフェオレ斑の幼児例

古賀文二、今福信一

■NF ノックアウトメダカを用いた体色異常の研究

大槻雄士、國仲慎治、佐谷秀行

■神経線維腫における微小環境がマスト細胞の分化成熟や間質成分の放出を促進する

山本美佐、村上拓也、迫村拓哉、山下菜摘、門田夏貴、河野裕夫

■巨大神経線維腫切除におけるボルスター固定を用いた閉創法

八木俊路朗、陶山淑子、福岡晃平、吉田雄一

■神経線維腫症 1 型における皮膚神経線維腫の経時的変化 (学術大会抄録)

江原由布子、吉田雄一、山元 修

第 8 回日本レックリングハウゼン病学会学術大会プログラム

日本レックリングハウゼン病学会 会則

日本レックリングハウゼン病学会雑誌掲載について